

文字・記号の出し方

記号は「読み」を打って変換すると出てきます。パソコンでもスマホでも同じです。

1 読みを打って、変換（スペースキー）

「ゆうびん」	〒
「こめ」	※
「ほし」	★ ☆
「おんぷ」	♪
「やじるし」	→ ← ↑ ↓
「まる」	○ ● ◎
「しかく」	□ ■
「さんかく」	△ ▲
「から」	～
「てん」	・ …
「かっこ」	「」『』（）【】
「でんわ」	TEL
「かぶ」	(株)
「ど」	℃ °
「ばつ」	×
「おなじ」	々

2 パソコンのキーボードで

@（アットマーク）	半角/全角 で英字にしてから、P の右の @ キー
—（のばす）	ほ のキー（0 の右どなり）
__（アンダーバー）	Shift + ろ（右下の「ろ」）
大文字の英字	Shift を押しながら英字
小さい「っ」「ゃ」	「Itu」「Iya」のように、前にLをつける
「を」	W・Oの順に打つ
「ん」	Nを2回

キーの場所は、ふつうの日本語キーボードの場合です。ノートパソコンでは少しちがうことがあります。

スマホで文字を打つとき

オモテ面の「読みを打って変換」はスマホでも使えます。打ったあと、キーボードの上に出る候補から選びます。

3 スマホの文字入力のコツ

記号・数字を出す	文字を打つ画面の「☆123」「!?#」「123」などのキーを押す
小さい文字・点々（゛゜）	文字を打ったあと「小゛゜」のキーを押す（押すたびに変わる）
@（アットマーク）	メールアドレスを入れる欄では、キーボードに「@」が出ます
文字を大きく・読みやすく	「設定」→「画面表示と明るさ」（iPhone）／「ディスプレイ」（Android）→文字の大きさ
打つのが大変なとき	キーボードのマイクのボタンで、話しかけて入力
打ちまちがえた場所へ	iPhone＝空白（スペース）キーを長押しして指を動かす／Android＝空白キーを左右になでる

4 よく聞かれること

- ・「ー」（のばす）が出ない → かな入力では「わ」のキーを右にはらう（フリック）
- ・英字が勝手に大文字になる → 文の最初は大文字になる設定です。そのまま打てば小文字に戻ります
- ・絵文字を出したい → キーボードの顔のマーク、または「読み」を打つと候補に出ます（例：「わらう」）

もっと知りたいとき・困ったとき

公式のサポートページや相談窓口をまとめた「お役立ちリンク集」と、教室のLINEです。ご予約・日程のご質問と「これ大丈夫？」の最初のご相談は、LINEで無料でお答えします。



リンク集



教室のLINE